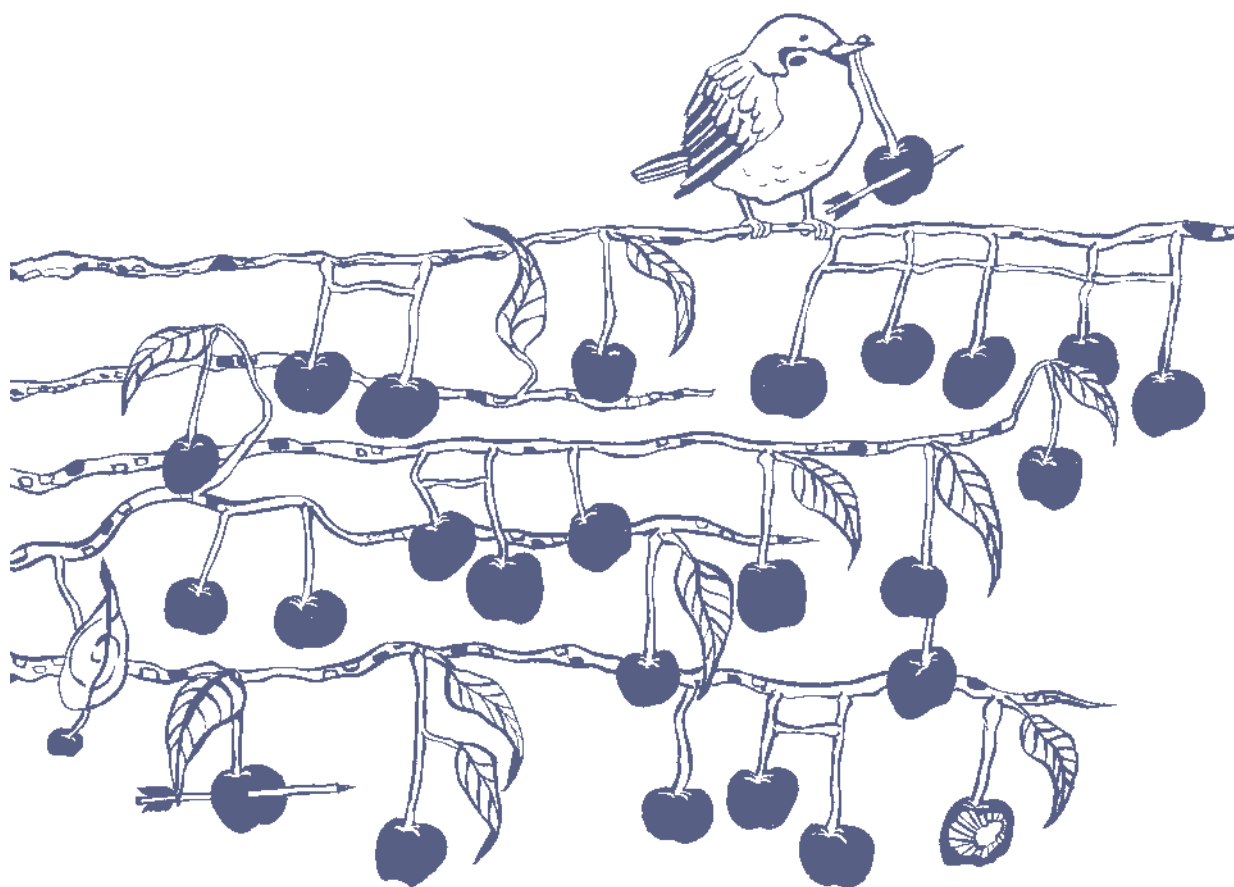


Parlando

ぱるらんど 「語りかけるように歌う」という意味の楽想記号です

279



Contents

- 図書館と私…星野明子 ● 1
- 新図書館委員の先生のご紹介
 アンケートとおすすめ資料～このCDあの図書 ⑩ … ● 2
 「ハルモニウムのための音楽」…中溝一恵
 「夜と霧」…長島剛子
- 丸山眞男と音楽…撰正弘 ● 4
- 私の最高傑作 ～ヴェルディの憩いの家…宮部真砂子 ● 5
- 図書館と著作権と資料の複写（その11）… ● 6
- 雑誌の部屋 ⑥ … ● 8
- 館長室へようこそ ⑨ …古川聡 ● 9
- 図書館のう・ご・き…松浦淳子 ● 9
- Library Data 2012… ● 10
- BOOK/DVD/CD…梅谷真理子・山下弓絵 他 ● 14
- Information… ● 16

図書館と私

星野 明子

図書館の思い出：小学校から現在に至る迄、多くの図書館にお世話になった。高校、大学では音楽書に夢中になり、視聴コーナーも充実していたので時間が空くと大学の図書館に通い詰めていた。その後ドイツに留学する頃、盛んに新全集の楽譜の校訂が行われていた。学生時代から版の違いをいろいろ見比べ検討する事が好きだったが、新全集が出てそれ迄良いとされてきたことが、リズムや音さえも大きく変わっていてショックを受けた覚えがある。ドイツでの生活当初は寮での仮住まいでピアノも無く、毎日朝から晩まで徒歩で十分程のバーデンヴェルテンベルグ州立図書館に通い詰めた。州立図書館も直ぐ近くでどちらも同じように落ち着く大好きな場所となった。当時は開架式スペースに様々な全集が並べであり、ワクワクしながら音符達と対話をしていたものだ。また拙いドイツ語ながら原書を読み解いていく楽しみもあり、二十代後半でちよつと背伸びをしながら「勉強するぞく！」という意欲が高まってくるのを今でも鮮明に覚えている。カフェテラスがあり昼食もそこで済ませ、運動不足解消のため近くの公園を一廻りして、また夕方まで過ごすというのがその頃の日課だった。大学が始まってこの州立図書館と州立図書館を最大限利用していた。ドイツでの生活の原点：いつも懐かしく思っていたが、州立図書館はつい最近二〇一一年秋に白いモダンなキューブ型建築として生まれ変わったそうだ。古く趣のある建物が街並と共に消えていく

のは残念で仕方がない。

十一年前に本学教員として勤め始め、歴史ある図書館を見て本当に嬉しくなった。居心地の良いゆったりしたスペースで、音楽書、楽譜、音楽関係資料は勿論のこと、分野を問わず多くの文献があり、それこそ宝の山。基礎ゼミで学生達と書庫ツアーに参加してこれだけの資料が整然と整理されているのを見て驚いた。資料を請求すると瞬間にその本が目の前に出てくるが、それは全て手作業で書庫の中から目的の文献を素早く揃えて下さる：本当に感動した。

先の版の違いについての続きで、語りかけてくる楽譜と無味乾燥な楽譜の違いについて一言。

自筆譜を見ていると作曲家の個性が見えてくる。几帳面な人、温かくゆつたりした譜面、苦勞して何度も書き直している部分、湧き出る音楽を書きながら進むように書き進めている箇所など、その楽譜から音楽が伝わってくる。出版楽譜も昔は丁寧に音符の長さによる間隔の差、視覚的にもその音楽の構造、色調が読み取れるようにレイアウトされていたが、最近はその手間をかけず、コンピュータで打ち込んだままのような楽譜に結構お目にかかる。ヘンレ版、ベーレンライター版等重要な版にそのような傾向が見られとても残念だ。国立音楽大学図書館には貴重な自筆譜ファクシミリ、マイクロフィルム等も沢山あるので、この身近な宝庫を大いに利用して自分の引き出しを増やして心豊かな演奏に繋げたい。

平成25年度 新図書館委員のご紹介

図書館委員会は、さまざまなご専門の先生方により構成される図書館運営に関する諮問機関です。ご検討いただく内容は、図書館の運営方針、予算・決算、図書・資料の選定・購入に関することなどで、任期は2年です。（「図書館のう・ご・き」p.9もご覧下さい）

今年度は中溝一恵先生（本学准教授：楽器学・博物館学）、長島剛子先生本学准教授（声楽）のお二人が新しく図書委員にられました。

そこでお二人にアンケートにお答えいただき、お薦め資料を紹介していただきました。

●● 中溝先生 ●●

①ご専門をお教え下さい

楽器学、博物館学です。

②好きな芸術家（作曲家、または文学者、画家、演奏家など）をお教え下さい。

またその理由をお教え下さい。

画家では、カンディンスキー

色彩が美しく、音楽を感じるような作品に惹かれます。特に「空の青」は大好きです。

③マイブームをお教え下さい。

物の整理。断捨離とまではいきませんが、なんとなくそのまま置かれている品々を、思い切って手放したいという思いが強くなっています。

④スイーツは何がお好きですか？

チョコレート。チョコレートが使われていれば、ケーキでもアイスクリームでもチョコそのものでも好きです。

⑤漫画「のだめカンタービレ」など、これまであまり漫画を読まなかった人まで知られるほど大きくヒットするものがありますが、漫画はお読みにになりますか？読まれる場合、好きな作品はありますか？

漫画は読みません。でも、小学校低学年の時に相次いで刊行した少女漫画雑誌を毎週買って小学生時代にはコレクションにしていました。中学生になってから小説に目覚め、漫画は読まなくなりました。

⑥図書館とは、先生にとってどのような場所ですか？

また図書館にどのような希望をお持ちですか。

私を育ててくれました。この図書館で未知の世界へ導かれていき、本当に多くのことを学びました。できれば開架で、自由に本を手にとってみたいと思います。

⑦座右の銘はございますか？

縁。出会いといってもよいかもしれませんが、人として尊敬する方たちとの出会いによって、私自身の人生は豊かなものになり、励まされてもいます。

⑧学生さんに4年間でこれだけはやっておいてほしいことがありましたら、お書きください。

おもしろそうと思うことに出会ったら、参加してみてください。新しい自分が見つかるかもしれません。失敗を恐れずに、むしろ後悔しないように。

●● 長島先生 ●●

①ご専門をお教え下さい

声楽（ソプラノ）です。主にドイツ歌曲が専門で特に19世紀末から20世紀の歌曲を中心に演奏会を続けています。

②好きな芸術家（作曲家、または文学者、画家、演奏家など）をお教え下さい。

またその理由をお教え下さい。

絵画を鑑賞するのが好きで、特にカンディンスキー、シャガールの絵に魅かれます。演奏会で良く取り上げているシェーンベルクはカンディンスキーとの繋がりで関心を持つようになりました。それ以外ではゲーテです。留学していたドイツにはゲーテゆかりの場所が数多くあり良く訪れました。今授業で独語ディクションを担当していますが、学生が退屈してくるとゲーテに関する話をします。すると学生達は不思議に元気になってきます。

③マイブームをお教え下さい。

建築やインテリア関係の雑誌を眺めることでしょうか。数年前知人の建築家とフランスのロンシャンにある小さな教会堂を訪ねました。これは近代建築の父と呼ばれるル・コルビュジエが設計したのですが、独特のフォルム、雰囲気魅かれ、それ以来近代建築に興味が出てきました。

④スイーツは何がお好きですか？

西洋音楽を専門にしているので、ケーキと言いたいところですが、一つ選べと言われればお饅頭でしょうか。それもこしあんではなく粒あんの入ったものでなくてははいけません(笑)。

⑤漫画「のだめカンタービレ」など、これまであまり漫画を読まなかった人まで知られるほど大きくヒットするものがありますが、漫画はお読みにになりますか？読まれる場合、好きな作品はありますか？

漫画はあまり詳しくないので…

⑥図書館とは、先生にとってどのような場所ですか？

また図書館にどのような希望をお持ちですか。

未知の世界への扉を開いてくれる場所。学生時代からもうウン10年お世話になっていますが、昔に比べると随分便利になりました。

⑦座右の銘はございますか？

『ローマは一日にして成らず』月並みですが、立派なものは長年の積み重ねがあって初めて完成するということです。

⑧学生さんに4年間でこれだけはやっておいてほしいことがありましたら、お書きください。

あせらず基本をしっかり学んでいって欲しい。

新図書館委員の先生からのおすすめ ～このCDあの図書～ 11

ハルモニウムのための音楽

中溝一恵

皆さんはハルモニウムという楽器をご存じでしょうか。リードオルガンの一種で、オルガンという名前がついていますがパイプオルガンとは異なる種類の鍵盤楽器です。19世紀にヨーロッパで実用化されました。このCDにはハルモニウムのために作曲された作品が収録されており、非常に珍しい録音といえるでしょう。ビゼー、ベルリオーズ、ロッシェニなど、著名な作曲家に加えて、あまりなじみのない名前も連なっていますが、ハルモニウムという楽器の魅力を伝えている佳作が揃っています。

リードオルガンは日本では学校教育に導入されたため、オルガンと呼ばれて親しまれていた楽器ですが、この楽器のための作品の演奏を生で聴く機会はほとんどないと思います。おそらくヨーロッパでも今ではほとんど顧みられることのない楽器の一つだろうと思いますが、この録音は新しい楽器に出会った19世紀後半の作曲家の軌跡を知るには格好の資料になると思います。足ペダルを操作して空気の送り込み具合を調節することで、すでに鳴っている音に表情をつけることができるという特徴がハルモニウムにはあり、その点が魅力的と考えられていたようです。慣れないと難しい操作ですが、このCDで使われているようなメーカーの楽器はとても美しい音を出しますので、嵌ってしまうかもしれませんね。



L'HARMONIUM FRANCAIS
Ricerca RIC123111
請求記号●XD24434

●なかみそ かずえ 本学准教授(楽器学・博物館学)

「夜と霧」

長島剛子

この本は第二次世界大戦の際にナチスの強制収容所に収容された著者 فرانクルが、実際に体験した過酷な日々をつづったものです。ロングセラーとなっているので目にされたことがある方も多いかもかもしれませんが、私自身数年前に初めて読み衝撃を受け、生きることを大いに考えさせられました。私事で恐縮ですが毎年秋にドイツ歌曲のリサイタルを開いており、その年は「ユダヤ人作曲家の作品を集めて」というタイトルで4人のユダヤ人作曲家の作品を歌いました。その中のヴィクトール・ウルマンはフランクル同様、強制収容所で生活し大戦末期にアウシュビッツで悲惨な最期を遂げた作曲家で、五線紙にも事欠く劣悪な環境の中で生きる希望を失わずに作曲を続けました。私が演奏したのは彼の最晩年の作品である3つのヘルダリーン歌曲集でしたが、第3番『Abendphantasie タベの幻想』の透明な美しさには最初から魅かれました。どうしてこんなに美しい曲があつたのか、その悲惨な状況の中で書けたのか不思議でなかったのですが、そんな時にこの『夜と霧』に出会い、「感受性豊かな人にとっては、恐ろしい周囲の世界から精神の自由と内的な豊かさへと逃れる道が開かれていた。」というくだりに感銘を受け、ウルマンにとって作曲をすること、音楽と関わるのが恐らく彼の生きる原動力になっていたのだろうということを少し想像することが出来ました。ちなみにこの曲は Gesänge nach Friedrich Hölderlin ヘルダリーン歌曲集 請求番号：XD6583 で視聴することができます。



『夜と霧』ヴィクトール・E・フランクル
みすず書房
請求記号●J120-328(霜山得爾訳)
J120-327(新版 池田香代子訳)

●ながしま たけこ 本学准教授(音楽)

丸山眞男と音楽

撰 正弘

ばるらんど記事の題材に困って
書庫を歩いていたら、『丸山眞男
音楽の対話』という本が目にとまり
ました。「丸山眞男」と「音楽」とい
うのが意外な組み合わせでしたの
で、興味を持ちました。

政治学者の丸山眞男さん（19
14-1996）の文章と初めて出
会ったのは、たしか高校の国語の
教科書の中だったと思います。「で
ある」「ことと」「する」「こと」という
もともと講演の形で発表されたも
のに修正を加えた文章でした。せつ
かくの機会ですので、「である」「こ
とと」「する」「こと」（『日本の思想』（請
求記号●J56-074など）に収録され
ています）を読み返してみました。

この文章は、いろいろな具体的な
例を挙げながら、だんだん本日の
テーマをはっきりさせて行くとい
う仕方だ（『日本の思想』154頁）
展開されていきます。

例えば、丸山さんが学生時代に
民法の講義を受けた際、「時効」制
度について次のように説明された
そうです。自分が債権者「である」
ということに安住し、請求「する」
ことよって時効を中断しないな
らば、最終的には債権を失ってし
まう、と。同じような例として、
日本国憲法第十二条「この憲法が
国民に保障する自由および権利は、
国民の不断の努力によってこれを

保持しなければならぬ」という規
定も取り上げられています。

その他、「である」価値の説明の
ために徳川時代における身分関
係を例示したり、「する」価値の説
明のために経済や政治の領域な
どに言及しています。この文章は
半世紀以上前に書かれたものです
が、丸山さんが伝えようとしてい
るメッセージの大部分は、いま読
んでも古びていないように思いま
した。

余談が長くなりました。『丸山眞
男 音楽の対話』に戻ります。この
本は、丸山さんと教え子である著
者との私的対話をもとに書かれて
います。なかでも、作曲家ヴァー
グナーと指揮者フルトヴェング
ラーの話題が軸になっています。
ヴァーグナーに関しては、丸山
さんが壮年期を過ぎる頃までは好
みではなかったようです。理由の
一つは、戦前のSPレコード（片面
4分程度）ではヴァーグナーの長
大な作品を扱えなかったというこ
とです。もう一つは、ナチス・ド
イツが盛んに担いでいたという事
実や思想的背景が関係しているよ
うです。ところが、1962年8
月にバイロイト音楽祭で「ローエン
グリン」を観たことがきっかけで、
ヴァーグナー嫌いは音を立てて崩
れ去ったそうです。

丸山さんはフルトヴェングラー
を終生敬愛していたようで、フル
トヴェングラーに対する思い入れ
や、実演に触れられなかった残念
など、多くのエピソードが綴られ
ています。ただ、それだけの愛情
がありながらも、戦時中のフルト
ヴェングラーの行動に関しては批
判的な意見を述べています。彼が
ドイツに留まって指揮を続けてい
るという事実がナチスの文化政策
にとつて欠かせなかつたという事
実や、自分の政治的立場を理解し
て、それなりに行動してほしかつ
たという意見です。

ここには書きませんが、丸山さ
んの「好きな曲 尊敬する曲」が、
『丸山眞男 音楽の対話』の49〜52
頁で簡単に紹介されています。ご
興味のある方は資料をお借りに
なってください。

タイトルからして音楽だけに焦
点を当てた本かと思いきや、専門
分野（政治学、日本政治思想史）の
断片にも触れられていました。自
らの専門分野と音楽との間を往復
した方ならではの、独自の視点を
持っていると感じました。

紹介する資料

●中野雄『丸山眞男 音楽の対話』文藝春秋
1999（請求記号●C63417）

●丸山眞男『日本の思想』岩波書店、1961（請
求記号●J56-074など）



加藤浩子『人生の午後に生きがいを奏でる家』
中経出版、2003（請求記号●J100-787）

「私の最高傑作！」 ～ヴェルディの憩いの家～

宮部 真砂子

ヴェルディ生誕200年の今年、音楽情報誌面にはヴェルディの名前が躍り、国内外の団体による彼のオペラ公演がひしめく。19世紀イタリアで《ナブッコ》《椿姫》《リゴレット》《オテロ》《ファルスタフ》など数々のオペラ名作を生み出した作曲家ヴェルディが創設した、世界でただ一つの音楽家のための老人ホームがイタリアのミラノにある。イタリアを代表するオペラ作曲家の一人として不動の地位を確立した偉大な老人ヴェルディ。彼はなぜ老人ホームの建設を考えたのだろうか。

ヴェルディは北イタリア寒村の宿屋兼雑貨屋の息子として生まれた。経済的にも音楽的にも非常に貧しい環境だった。彼は幼少時から非凡な音楽の才能を示し、近隣の町のある商人の援助を受けながら苦勞して音楽修業を続けた。しかし音楽学校受験に失敗、妻子を病気で相次いで失う、作曲家デビュー2作目オペラの大失敗で致命的な屈辱感を味わう、など青年時代は先行きが全く見えない苦難の連続の日々であった。悲劇作品が多いというのも、合点がいく。やがて永い苦役の年月を経て、精力的に作品を生み出し続け、押しも押されぬオペラ作曲家として成功したヴェルディは、彼の

周りに老後、生活の保障もなく貧困のうちに人生を終える音楽家があまりに多い事をとて嘆いていた。当時は今のよう年金の制度もなく社会保障も未整備で、多くの音楽家は悲惨な末路をたどる場合が多かった。そこで彼は晩年、私財を投じて音楽家のための終の棲家を建設した。竣工は1899年。完成した「憩いの家」をヴェルディは「私の最高傑作」と呼んだという。

「憩いの家」はミラノ北西ブオナロツティ広場（ミラノ屈指の高級住宅街）の一角に建つ。重厚なレンガ色の建物に軽やかな白い窓が並ぶネオ・ゴシック様式はヴェルディ自身の好みで約80〜100人のための居室の他、音楽練習室やコンサートホールを有している。中庭正面にはモザイク装飾が一面に施された霊廟があり、ヴェルディと妻ジュゼッピーナが静かに眠る。

施設の運営はヴェルディの死後50年までは彼が作曲した音楽の著作権料で賄われていたが、著作権消滅後は入居者の支払う施設料と寄付金で賄われている。当初は経済的な面での救済という意義が強かったが、社会全体を含め経済状況が改善された現在では、生活の安定より老後と一緒に過ごす仲間を求めて入居してくる人たちがほとんどである。音楽家が最後まで、

音楽家としての誇りを持つて人生を終えることができるようにしたいというのがヴェルディの願いであり、その精神はスタッフに受け継がれている。彼らは入居者をお客様（オスピテ）と呼び、音楽家として接している。

現在は、かつての指揮者、ピアニスト、バイオリニスト、バレリーナなど約50人の老音楽家たちが暮らし、それまで続けてきた音楽を日々奏で、歌い、あるいは趣味に興じながら、いきいきと日々を送っている。

又、「憩いの家」は近年、音楽学校の学生も受け入れられるようになった。現在約20人の学生が老音楽家たちとともに施設で暮らす。音楽練習室がある上に家賃が比較的安価なので人気が高いという。このような異世代交流は、両者にとつて意義深い事であろう。

本書の構成は、序章、第1章〜第4章…「憩いの家」に暮らす人々への取材を中心とする人物・施設紹介、第5章…ヴェルディはなぜ「憩いの家」を建てたのか？終章…モタさんがあなたへ贈る「よく生きる」ための言葉―対談 齋藤茂太、加藤浩子―、別記となっている。

ヴェルディ・イヤールの今年、本書を読んで、彼の实像に思いを巡らすのも、また一興かもしれない。

●みやべ まさこ 「ヴェルディが死んだ！」という冒頭のせりふが印象的な映画。ヴェルディと同郷のベルトルッチ監督の「1900年」（本当の没年は1901年）。

次に、インターネット上に無料で公開されているデジタル楽譜です。

○NMA Online Neue Mozart-Ausgabe : Digitized Version

<http://dme.mozarteum.at/DME/nma/start.php?l=3>

当館でも印刷楽譜として所蔵している「新モーツァルト全集」のデジタル楽譜版です。ホームページはドイツ語ですが、NMA Onlineのページは、英語/日本語の2か国に翻訳されています。利用に際しては利用の制限に同意することが求められています。日本語版の記載を以下に転記します。

国際モーツァルト財団とパッカード人文研究所が共同で運営するこのウェブサイトは、ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルトの音楽作品を個人的、学術的、あるいは教育目的で広く容易に入手できるよう一般公開するものです。それが商用であろうとなかろうと、このウェブサイトの内容を大量にダウンロードしたり、再利用したりすることは禁じられています。私は、このウェブサイトを個人的な研究のために限定して用いること、コピーをする場合には著作権法上の「公正利用」原則に基づく、個人利用目的以外には作成しないことに同意します。個人利用目的は、ライセンス合意に定義されています。

私は、このウェブサイトを私の研究のために限定して用いること、また著作権法上の「公正利用」原則にしたがって、私個人が使うもの以外のコピーを作成しないことに同意します。

はい

いいえ

デジタル版には、国際モーツァルト財団がモーツァルトゆかりの地、アウクスブルク、ザルツブルクそしてウィーンの市当局と協力して編集した新モーツァルト全集の楽譜および注釈をそっくり掲載しています。印刷版はベーレンライター社から出版されています（www.mozart-portal.deおよびwww.baerenreiter.com）。原典資料、特に補遺版の図版の転載は、制限されています。

このように、どちらの楽譜データベースも紙媒体の楽譜と同様、著作権を考慮しなければならないことは同じです。

データベース使用のライセンスは、前者(CSL)は有料で提供されているため、図書館が契約者になっています。そのため、図書館を経由してアクセスすることになり、もしその利用に不正なアクセスがあった場合には、契約を解除されることになります。

後者(NMA)は無料で提供されているため、使用する個人が契約者です。ライセンスに「はい」を回答することで、ライセンスに合意したことになります。

今回は、CSLでも提供されているパブリックドメイン(public domain)の楽譜について、また、データベース利用のためのライセンス(license/licence)の意味と利用についての留意点に更に触れていきたいと思います。

(mj)

図書館と著作権と資料の複写

(その11)

今まで図書館の印刷資料の複写という観点で、著作権について触れてきましたが、今回は少し視点を変えて、インターネット上で入手できる楽譜、いわゆるデジタル楽譜の利用についてご紹介します。

まず、当館で契約している有料の楽譜オンラインデータベースです。

○Classical Scores Library (Alexander Street Press社)

<http://shmu.alexanderstreet.com/>

最近ではインターネット上でいろいろな電子情報にアクセスすることができます。当館でもCDやDVDなどの資料の他に音楽・映像配信サービスの契約を行い、利用者への提供を行っています。Naxos Music Library、Naxos Video Library (Naxos Library社)、Classical Music Library、Opera in video, Dance in video (Alexander Street Press社)などです。これらは館内端末(自由閲覧室、AV多目的室)、あるいは本学の学生・教職員であれば自宅等の学外からもアクセス可能となっています。Classical Scores Library (以下CSL)は、参考図書室の情報端末、また音楽・映像配信サービスと同様に自宅等の学外からのアクセスも可能です。

CSLの楽譜データベースはVolume 1、Volume 2に分かれています。現在、Volume 1では25,000冊、約44万ページ、Volume 2では1,300冊、約4万ページが提供されています。2013年度中には20万ページを増加する予定となっており、最終的には60万ページの楽譜にアクセスできるようになります。

Volume 1では、Boosey & Hawkes、A-R Edition、Universal Edition、Faber Music、Edition Peters Groupなどから出版されている楽譜が収録されています。当館でも多くの楽譜を所蔵している出版社ばかりです。また、100冊のオペラの楽譜とリブレットのコレクション(Barry S. Brook Center's collection of the 17th and 18th centuries)を含め、ルネサンスから21世紀までの作品が提供されています。

Volume 2では、世界中の現代作曲家の自費出版楽譜や一般には知られていない作曲家の校訂版などが含まれています。

図書館の所蔵資料を複写する場合も著作権法による制限がありましたが、この楽譜データベースの利用についても「Copyright Notice」が記載されていますので、利用前に目を通しておく必要があります。

This document may be used for informational purposes only.

This document may only be used for no-commercial purposes.

など、オンラインデータベースを利用するための注意書き(制限)です。

CSLの楽譜データベースには、著作権がまだある(in-copyright)、及びパブリックドメイン(public domain)の楽譜が電子化されていますが、個人での利用、商用目的ではない場合でのみ使用することができる、とされ、著作権法に則った公正な利用が求められています。

楽譜はpdfファイルでダウンロードすることができ、印刷も可能ですが、これらの楽譜の画像データの著作権はデータベースの提供元であるAlexander Street Press社が所有しています。紙媒体での楽譜の複写では、作曲者・校訂者など著作(作品)に関わる関係者の著作権に留意する必要があります。楽譜データベースの場合は更に、楽譜の画像(images)にも著作権が発生していることに注意が必要です。

雑誌の部屋

⑥

「雑誌の部屋」は、当館が所蔵しているたくさんの雑誌を、もっとみなさんに手にとっていただけるよう紹介するコーナーです。第6回は、管楽器に関する雑誌をご紹介します。

『ザ・サククス』

発行／アルソ出版 隔月刊



請求番号●P5361

『ザ・サククス』は、演奏テクニックや指導法はもちろん、アーティストへのインタビューや取材記事が充実しており、クラシックやジャズ、ポップスまでサクスの魅力を幅広く発信する雑誌です。

『ザ・フルート』

発行／アルソ出版 季刊



請求記号●P1757

『ザ・フルート』は特集が充実しており、最新刊では、バッハと彼のフルート音楽が楽譜を紐解きながらわかりやすく紹介されています。また、「この春ほしいフルートバッグ」という楽しい情報も掲載されています。

『ザ・クラリネット』

発行／アルソ出版 年4回



請求記号●P5314

『ザ・クラリネット』も、『ザ・サククス』『ザ・フルート』と同じアルソ出版が発行している専門誌です。アーティストへのインタビューやクラリネットの演奏法、指導法が掲載されています。

『パイパーズ』

発行／杉原書店 月刊



請求記号●P841

『パイパーズ』は1981年創刊の管楽器の専門誌です。インタビュー記事の充実はもちろん、楽器や音楽に関する専門的・学術的な記事が多く、少し「硬派」な構成が特徴です。2013年5月号では「マリンバの新星」として国立音大学の先輩が紹介されています。

館長室へようこそ⑨

キツツキ 啄木鳥

図書館長 古川 聡

二月のある日、外で奇妙な音がするのに気づいた。高頻度で何かを叩く音であった。最初は何の音か判断できなかったが、庭に出てふと見上げてわかった。トチノキでキツツキが巣作りを始めたのである。木を啄むこと、漢字による表記は啄木鳥とされる。

図書館で図鑑を調べて、その鳥がアカゲラという種であること、木をつつくのはドラミングという行動であることなどがわかった。あの固い樹皮を、脳震盪を起こさんばかりに一心不乱に叩き続けている。時々交替していることから、二羽の新居なのだろう。それから二ヶ月が過ぎた四月の最初、ようやく巣ができあがったようで、中から頭を出している姿が確認できた。

巣穴から頭を出しているキツツキはかわいらしい。これまでどこに巣をつくっていたのか。なぜ新しく巣をつくらうとしたのか。なぜあのトチノキを選んだのか。さまざま疑問を抱きながらキツツキの様子を窺う。だが、もしかしら私がキツツキを見ているのではなく、キツツキが私の様子を観察しているのではないかという気がしてきた。キツツキは、私の何を見ているのだろうか。私のことをどのように感じているのだろうか。見られていると思うと悪いことはできない。困ったものだ。

よく見ると、このキツツキだけではなく、ウグイスやヒヨドリ、ムクドリ、ハト、スズメをはじめとして数多くの種類の鳥たちがやってきている。もちろんカラスは大きな顔をして他を威嚇しまくっている。それぞれ好きな木があるようで、いつも同じ木にやってきてさえずっている。鳥たちの鳴き声の意味がわかっただら楽しいだろう。まして鳥の言葉が私に使えたら何の話をするだろう。社会情勢か、自然環境の問題か、それとも互いの目下の悩みだろうか。

図書館のら・ご・き

○新図書館委員のご紹介

図書館委員の任期2年が終了となり、今年度から新しく2年の任期が始まりましたので、改めてご紹介します。

井上恵理先生、江澤聖子先生、小川哲生先生、蔭山真美子先生、加藤一郎先生、末松淑美先生、長島剛子先生(新任)、中溝一恵先生(新任)、藤井喬梓先生、山本英助先生

交代された新任の先生には、アンケートに回答していただきましたので、ご覧ください。(2p)
また、「図書館委員の先生からのおすすめ ～このCDあの図書～」(紹介される資料により、サブタイトルは変更されていますが)というコーナーを持っていますので、そちらもお楽しみください。

主任司書 松浦淳子

TAC利用登録者数 (引受)

ICU	10
武蔵野美	11
東経大	5
津田塾	6
合計	32

TLL (TAC相互貸借)

■貸出数

ICUへ	64
武蔵野美へ	3
東経大へ	21
津田塾へ	18
合計	106

■拝受 (借受) 数

ICUから	8
武蔵野美から	4
東経大から	66
津田塾から	4
合計	82

学内ガイダンス実施状況

月日	時間	クラス名 (教員名)	人数	会場
4月10日(火) 10:00~11:00		別科調律専修1年(大津)	3	図書館全体
5月1日(火) 10:40~12:10		専門ゼミⅠ: 幼児教育3年(古川)	5	自由閲覧室⇒参考図書室情報端末
5月11日(金) 16:20~17:50		原書購読(英語)Ⅰ: 3-4年(早稲田)	7	自由閲覧室⇒参考図書室情報端末
5月21日(月) 10:40~11:15		アンサンブルⅠ: 1年(雲井)	6	書庫見学⇒参考図書室⇒OPAC端末⇒自由閲覧室
6月12日(火) 10:40~12:10		専門ゼミⅠ: 幼児教育3年(宇佐美)	6	自由閲覧室⇒参考図書室⇒OPAC端末⇒ 参考図書室情報端末
6月20日(水) 10:40~12:10		専門ゼミⅢ: 音楽療法4年(阪上)	5	自由閲覧室⇒参考図書室⇒参考図書室情報端末
7月2日(月) 10:40~12:10		専門ゼミⅢ: 学校教育4年(酒井)	6	自由閲覧室⇒参考図書室⇒参考図書室情報端末
7月3日(火) 14:00~15:00		神奈川県立弥栄高等学校3年 ※高大接続・連携の一環として実施	18	自由閲覧室⇒図書館内ツアー
7月4日(水) 9:00~10:20		専門ゼミⅢ: リトミック4年(塩原)	4	自由閲覧室⇒参考図書室⇒参考図書室情報端末
9月20日(木) 14:40~16:10		西洋古楽表現(ヴィオラ・ダ・ガンバ) Ⅰ/Ⅱ: 1~4年(神戸)	7	自由閲覧室⇒OPAC端末
10月2日(火)~11月8日(木) 16:30~17:00		秋の図書館ガイダンス "映画音楽" 書庫ツアー		テーマ展示棚付近・書庫
10月9日(火) 16:30~17:50		博物館学/博物館概論 1~2年(中溝)	6	参考図書室、自由閲覧室
10月18日(木) / 25日(木) 14:40~16:10		音楽教育講義G: 2年(江崎)	64	第1日: 書庫見学⇒全館利用 第2日: 自由閲覧室⇒全館利用
2月26日(火) 13:40~14:40		専門ゼミⅡ: 幼児教育3年(古川)	2	参考図書室

展示テーマの一覧

期 間	タイトル	企画者
4月3日~4月27日	ロッシーニとセピリアの理髪師 -基礎ゼミ レクチャーコンサート 参考資料展-	図書館広報委員会
4月30日~6月8日	世界の音楽教科書	図書館広報委員会
6月11日~8月3日	英国王室と音楽 -戴冠式の音楽を中心に-	三宅巖(館員)
8月29日~9月28日	生誕100年 ジョン・ケージ	図書館広報委員会
10月2日~11月8日	映画音楽 ~映画の"はじめて"と日本映画史概観~	図書館ガイダンス担当
11月13日~12月22日	ざく音楽、する音楽 ~Musicking~	音楽研究専修(学部学生)
1月8日~2月2日	ニーノ・ロータ PartⅡ ニーノ・ロータのクラシック音楽	図書館広報委員会
2月5日~3月18日	壊れる資料、壊される資料 その保存と修理	染谷周子(館員)

開閉館日数

通常開館: 8:50-19:00	140
開 館: 8:50-17:00	63
開 館: 土曜日	36
計	239

休館	20
閉館	41
日曜・祝日	65

※閉館時は大学院生・教職員の利用可

Topic

- 1) 自由閲覧室の耐震対策: 低層書架への入替・増設、高層(6段)書架の上部2段への資料落下防止装置の設置
- 2) 女子トイレ改修
- 3) 「くにおんアーカイブ」公開

入館者数

	入館者数	学内 (学生・教職員など)	卒業生	外部
2012年4月	10,712	9,994	429	54
2012年5月	11,886	10,961	625	74
2012年6月	11,425	10,547	559	95
2012年7月	11,036	10,142	588	99
2012年8月	1,142	902	102	55
2012年9月	8,625	7,834	471	98
2012年10月	11,669	10,742	561	128
2012年11月	9,769	9,046	435	91
2012年12月	8,235	7,580	343	97
2013年1月	4,333	3,765	356	72
2013年2月	2,662	2,323	163	85
2013年3月	2,046	1,636	251	64
	93,540	85,472	4,883	1,012

Library Data ・ 2012

2013/3/31現在

図書館所蔵資料数

資料区分	図書	楽譜	雑誌	紀要	マイクロ	AV資料						
						CD	ビデオ	LD	DVD	LP	その他	
資料ID数	141,836	139,100	888	317	10,863	86,465	67,702	2,978	3,809	3,505	6,397	2,074

資料受入数

■ 図 書

	和書	洋書
一般	552	17
音楽	721	967
小計	1,276	984
合計	2,257	

■ 逐次刊行物 (タイトル数)

雑誌	和雑誌	洋雑誌
一般	234	16
音楽	274	364
合計	508	380

■ 楽 譜

全集	138
ミニチュア	92
声楽	446
鍵盤楽器	371
アンサンブル	1,014
リブレット	2
邦楽	1
合計	2,064

紀要	317
----	-----

■ AV資料 (枚数)

CD	924
DVD	389
LD	0
VHS	0
合計	1,313

■ 貴重資料

楽譜	10
図書	0

資料別・利用者別貸出件数

利用者区分	利用者数	図書	楽譜	雑誌/紀要	マイクロ	AV資料	総計
学 部 生	1,827	16,230	44,151	1,297	7	30,791	92,476
大 学 院 生	60	2,013	4,177	326	1	3,076	9,593
別 科	9	58	29	—	—	39	126
そ の 他 学 生	96	753	2,122	90	—	1,454	4,419
小 計	1,992	19,054	50,479	1,713	8	35,360	106,614
教 員 (正 規)	405	2,923	8,314	526	5	9,275	21,043
教 員 (正 規 外)	15	127	279	269	10	602	1,287
職 員 (正 規)	127	998	797	97	—	1,039	2,931
職 員 (正 規 外)	8	—	—	—	—	—	—
小 計	555	4,048	9,390	892	15	10,916	25,261
卒 業 生 (長 期)	654	3,255	10,780	595	4	3,658	18,292
卒 業 生 (当 日)	60	73	238	38	—	67	416
他 大 学 (長 期)	28	546	324	126	2	59	1,057
他 大 学 (当 日)	254	332	610	422	29	183	1,576
外 部 (長 期)	38	591	557	249	29	183	1,609
外 部 (当 日)	417	226	1,450	208	9	173	2,066
小 計	1,451	5,023	13,959	1,638	73	4,323	25,016
T A C	63	28	55	21	—	4	108
学 外 者 計	1,514	5,051	14,014	1,659	73	4,327	25,124
総 計	4,061	28,153	73,883	4,264	96	50,603	156,999

*当日利用はのべ人数

年間平均貸出件数

	総計	図書	楽譜	AV	雑誌/紀要
学 部 学 生	50.6	8.9	24.2	16.9	0.7
大 学 院 生	159.9	33.6	69.6	51.3	5.4
学 外 利 用 者	16.6	3.3	9.3	2.9	1.1

相互協力件数

	引受件数	依頼件数
閲覧願利用者	297	3
文献複写	263	72
参考調査 (文書)	145	7
相互貸借 (ILL)	73	6
附属関係	(中・高)	155
	(小学校)	9

外部利用登録者数

卒業生 (LY) 714人	長期登録	654
	当日利用	60
他大学所属 (LH) 282人	長期登録	28
	当日利用	254
一般 (LZ) 455人	長期登録	38
	当日利用	417
計		1,451

紀要	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	国立音楽大学音楽研究所年報	47	PB102F
	2	国立音楽大学大学院研究年報・音楽研究	21	PB102D
	3	国立音楽大学研究紀要	19	PB102
	4	洗足学園短期大学紀要	9	PB071
	5	国立音楽大学大学院音楽学専攻修士論文・音楽学学科卒業論文要旨	8	PB102K

CD	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	イタリア歌曲集 [録音資料] / 監修 畑中良輔. - Fontec, [1997?].	47	XD37582他
	2	Eterno amore e fe [録音資料] / Nobuko Takahashi. - Victor, 2001.	41	XD46333他
	3	Italian opera composers' songs [録音資料] / Jose Carreras, tenor. - Sony classical, 1990.	40	XD11000他
	4	Le nozze di Figaro [録音資料] / Da Ponte-Mozart. - EMI, 1987.	37	XD3732他
5	Musiche da camera dei 4 grandi italiani [録音資料] / Rossini ... [et al.]. - Adam, [1992].	30	XD47597他	

LD	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	Le Nozze di Figaro [映像資料] / W.A. Mozart. - Manufactured and distributed by Toshiba-EMI, [1989].	71	VD270他
	2	Così fan tutte [映像資料] / W.A. Mozart. - Manufactured and distributed by Toshiba EMI, [199-].	48	VD273他
	3	Il Matrimonio segreto [映像資料] / Domenico Cimarosa. - Pioneer LDC, [199-?], c1986.	43	VD1753他
	4	L'elisir d'amore [映像資料] / Gaetano Donizetti. - Pioneer LDC, [199-?], c1981.	39	VD860
5	Le Nozze di Figaro [映像資料] / Wolfgang Amadeus Mozart. - Manufactured and distributed by Polydor, 1988, c1976.	30	VD157他	

DVD	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	Così fan tutte [映像資料] / [Wolfgang Amadeus Mozart]. - Kinowelt Home Entertainment, c2000.	51	VE109
	2	L'elisir d'amore [映像資料] / Gaetano Donizetti. - Universal Music, 1999, c1992.	48	VE41
	3	Don Giovanni [映像資料] / Wolfgang Amadeus Mozart. - TDKコア : 販売: キングレコード, [2005].	41	VE1208
	4	平成22年度国立音楽大学大学院オペラ公演「コシ・ファン・トゥッテ」2010.10.17講堂大ホール	40	VE2832
5	Così fan tutte [映像資料] / Wolfgang Amadeus Mozart. - 発売・販売: ニホンモニター・ドリームライフ事業部, 2009.	39	VE2598	

ビデオ	順位	タイトル	利用回数	請求記号
	1	コシ・ファン・トゥッテ [映像資料] / モーツァルト. - 発売・販売: ポリグラム, 1997, c1988.	26	VB2402
	2	Cats [映像資料]. - 発売・販売/ポリグラム, 1998.	23	VB2586
	3	フィガロの結婚 [映像資料] / Mozart. - CBS Sony, [198-].	20	VB454
	4	美女と野獣 [映像資料]. - 日本語字幕スーパー版. - 発売元: プエナビスタジャパン, [2000?].	16	VB3141
5	フィガロの結婚 [映像資料] / [ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト]. - CIC・ビクタービデオ (発売元), c1976.	11	VB322	

オンラインデータベース

順位	データベース名	アクセス回数
1	MusicOnline:Reference ※	1,673
2	CiNii ※	1,020
3	RILM Abstracts of Music Literature [EBSCOhost]	466
4	Music Index [EBSCOhost]	417
5	RIPM - Retrospective Index to Music Periodicals [EBSCOhost]	346

※ 下記DBのアクセス回数の総計

-- African American Music Reference、Classical Music Reference Library
Classical Scores Library、Garland Encyclopedia of World Music
Classical Scores Library: 749

※ 2011年のCiNii 5414は1052が正しい数字でした

音楽・映像配信サービス

順位	データベース名	アクセス回数
1	NAXOS Music Library ※1	22,669
2	Music Online: Listening Plus ※2	3,531
3	Naxos Video Library	1,185
4	Opera in Video	677
5	Dance in Video	446

※1 学外(自宅等)からのアクセス回数: 16,013
(2011: 20,384)

※2 下記音楽・映像配信サービスのアクセス回数の総計
Classical Music Library、American Song、
Contemporary World Music、Jazz Music Library
Classical Music Library: 1,262

新着雑誌一覧

■和雑誌 4誌	
P5589	びあクラシック (びあ)
P5590	Hir@gana Times (ヤック企画)
P5595	Verdiana: 日本ヴェルディ協会会報 (日本ヴェルディ協会)
P5596	楽器博物館ニュース (浜松市楽器博物館)

■洋雑誌 2誌	
P5584	Journal of the Society for American Music (Society for American Music)
P5587	Modern drummer: MD (Modern Drummer Publications)

資料別貸出回数ベスト

順位	タイトル	利用回数	請求記号
1	バッハ 演奏法と解釈 / パウル・バドゥーラ=スコダ著。－全音楽譜出版社, 2008.	28	J113-188他
2	バッハ平均律クラヴィーア。2 / 市田儀一郎著。－音楽之友社, 1983.	27	C36-430他
2	ドビュッシー / 平島正郎著。－音楽之友社, 1966. －(大音楽家人と作品; 12)	27	C17-692他
4	音楽の表現形式 / ドナルド・フランシス・トヴィ著。－全音楽譜出版社, 1977.	25	C26-309他
5	中学生の音楽。2・3下 / 小原光一ほか著。－教育芸術社, (2012).	24	J122-349

順位	タイトル	利用回数	請求番号
1	L'elisir d'amore [印刷楽譜] / Gaetano Donizetti. - Partitura. - Ricordi, 2001 printing.	38	E9-243他
2	Le nozze di Figaro [印刷楽譜] / W. A. Mozart. - Bärenreiter, c2011. - (Bärenreiter Urtext).	27	E15-343
2	Bühnenwerke VII [印刷楽譜]; Lieder; Mehrstimmige Gesänge; Kanons / Wolfgang Amadeus Mozart. - Bärenreiter: Deutscher Taschenbuch Verlag, 1991.	27	E13-040
4	The rite of spring [印刷楽譜] / by Igor Stravinsky and Nicolas Roerich. - Re-engraved ed.. - Boosey & Hawkes, c1947. - (Hawkes pocket scores; no. 638).	21	E8-861他
4	Così fan tutte [印刷楽譜] / W.A. Mozart. - Bärenreiter, c1999. - (Bärenreiter classics).	21	E14-348

順位	タイトル	利用回数	請求番号
1	日本歌曲集。1 [印刷楽譜]. - 全音楽譜出版社, c1970.	70	F9-130他
2	36 arie di stile antico [印刷楽譜] / S. Donaudy. - Ricordi, c1918-1922.	53	F9-107他
3	Arie antiche e liriche moderne italiane. 3 [印刷楽譜]. - 中声用. - Zen-On Music, c1969.	52	F0-041他
4	36 arie di stile antico [印刷楽譜] / Donaudy. - High voice. - Ricordi: exclusively distributed by Hal Leonard, c1998.	47	F21-018他
4	日本の名歌集。1 [印刷楽譜]. - 音楽之友社, 2000.	47	F21-834他

順位	タイトル	利用回数	請求番号
1	ピアノ・ソナタ集 [印刷楽譜] / Wolfgang Amadeus Mozart. - 新訂版. - 音楽之友社, 2005. - (Wiener Urtext Edition).	35	G30-790他
2	Klaviersonaten [印刷楽譜] / Beethoven. - G. Henle, c1952-c1953.	34	G2-595他
3	小品集 [印刷楽譜] / ドビュッシー. - 音楽之友社, 1977. - 94 p..	27	G25-372他
4	Le nozze di Figaro [印刷楽譜] / Mozart. - Zen-On Music, 2010. - (Zen-On piano library).	24	G32-843他
4	Die sechs franzosichen Suiten [印刷楽譜] / Johann Sebastian Bach. - Zen-on Music, 1990. - (Barenreiter Urtext Series; 51 = ベーレンライター原典版; 51).	24	G22-799他

順位	タイトル	利用回数	請求番号
1	Don Pasquale [印刷楽譜] / Gioachino Rossini. - Ricordi, c1999. - (Arte armonica. Serie I, Fonti; 3).	26	H45-142
2	Solos for oboe [印刷楽譜] / by Bruno Labate. - C. Fischer, c2006. - (Carl Fischer all time favorites; 146).	23	H47-621
2	Lieder. Vol. 4 [印刷楽譜] / Richard Strauss. - Gesamtausg.. - Boosey & Hawkes, 1965.	23	H17-407
4	Concerto pour flute et orchestre, MCMXXXIV [印刷楽譜] / Jacques Ibert. - A. Leduc, c1934.	19	H6-652他
4	La fille du regiment [印刷楽譜] / paroles de M.s Bayard et St. Georges. - Peters, 1969.	19	H12-960他

順位	タイトル	利用回数	請求番号
1	Beethoven, Ludwig van Kritischer Bericht 新全集・校訂報告	30	A9-862
2	Beethoven, Ludwig van 新全集	29	A9-786
3	The London Pianoforte School, 1776-1860	11	A8-575
4	Documenta Musicologica 2.Reihe: Handel: Messiah Facsimile	10	A12-580
4	The London Pianoforte School, 1776-1860	10	A1-063

順位	タイトル	回数	請求番号
1	フィガロの結婚 / モーツァルト. - 音楽之友社, 2001. - (オペラ対訳ライブラリー).	30	X0-945他
2	フィガロの結婚 / ボーマルシェ原作. - 音楽之友社, 1963. - (オペラ対訳シリーズ; 2)	23	X0-391他
3	清教徒 / カルロ・ペーポリ台本. - アウラ・マーニャ, 1989. - (イタリアオペラ対訳双書; 26)	16	X0-860他
4	セビリアの理髪師 / ロッシーニ作曲. - 日本放送協会, 1977. - (オペラ対訳選書; 19)	14	X0-496他
4	アンナ・ボレーナ / musica di Gaetano Donizetti. - おべら読本出版, 2006.	14	X0-951他

順位	タイトル	利用回数	請求記号
1	月刊エレクトーン	395	P0791
2	音楽文化	305	P0639
3	教育音楽。中学・高校版	276	P0626
4	バセオ・フラメンコ	172	P1272
5	月刊piano	125	P1785

図書

歌にかける

情熱を学ぶ

演奏学科声楽専修 4年

梅谷真理子

レナータ・テバルディー、マリオ・デル・モナコ、モンセルラート・カヴァリエなど、この本には一九七二年から一九八二年の間にスカラ座にデビューし、オペラ界で大活躍した歌手たち三十人の成功までの道程がインタビュー形式で書かれている。この本では私には想像できないほどの華々しく順調な音楽人生についてそれぞれの歌手が語っているのだろうと思ひ読み始めた。しかし読み終えてみるとそれは大きな勘違いで、皆「戦争」という時代の波に翻弄され、貧しさと戦いながら歌を歌い続け、その末に成功をつかんでいたのである。戦争、貧しさ：今の私には知り得ない苦しみである。家族と引き離され、レッスンを受けるお金もなく毎日生きるために身を粉にして働きながら、決して音楽への情熱は忘れずに皆歌を学び続けていたのだ。

私は読み終えてみて自分に問いかけていた。どんなに苦しいことに直面しても私は歌を勉強し続けるだけの根性があるのだろうか、私は今どれだけの思いで歌を勉強しているのか。実際にその状況に置かれなければそれはわからないと思うのだが、この本を読んだことによつてすごく考えさせられたし、歴代の歌手たちへの

尊敬の念はますます深まり、また今までとは違う気持ちでその時代の歌手たちの演奏を聴くようになった。

この本で語っている歌手たちの成功までの道程は様々である。歌を志すつもりはなかったのにまわりの言葉に押されて歌手を目指すようになる人や、一方では小さいころから歌が大好きで歌い続けた人、最初から認められて仕事が入る人、なかなか認められずにいたのに些細な偶然が重なって一躍有名人になる人。しかしここで皆に共通することがある。それは皆インタビューの最後では苦労したことも、幸せだったことも全部含めて自分の歩んできた道に満足し、誇りを持って話を終えていることである。

一生懸命に生きることの素晴らしさが読み手に伝わって来て読んだ後は清々しく、やる気に満ちた気持ちにさせてくれる本だった。戦争とは無縁の現代の私たちには新鮮な話も多く音楽に興味を持つ人なら誰しも何かしらの教訓が得られる本なのではないかと思う。



「スカラ座の名歌手たち30人の語る成功への道」レンツォ・アッレグリー著 小林幸子訳 音楽之友社（絶版）
請求記号●C9-341

●うめたに、まりこ この間入学したと思つたらもう今年で大学生生活最後の年！入学してから今まで大好きで通い続けている図書館、これからもお世話になります。

DVD

「私が出会えた一枚」

演奏学科鍵盤楽器専修 4年

山下弓絵

私が頻繁に図書館を利用するようになったのは二年生の後期からで、それまでは図書館の独特な勉強をしなければいけないような空気が苦手で、なかなか使うことが出来ませんでした。ですが先生に勧められ、このDVDを手にとったことがきっかけで、図書館は「面白い物に出会う場所」に変わりました。

「クリスティアン・ツイマーマン・ピアノ・リサイタル」、1987年に制作されたこの演奏は、一人の作曲家に過度に認識する危険を避け、また特にシヨパン・コンクール優勝からシヨパン演奏を盲信されることを避けていた彼にしては珍しく、シヨパンを数多く扱っているものです。その為か一つ一つの作品に対して、非常に強い気持ちが入められているように思われます。解説の中に、ピアニストのミケランジェリがツイマーマンの演奏を表現した言葉が有りました。「彼はピアノを通じて話します。彼の演奏を聴くと、彼が私に語りかけてくるように感じるのです。ピアノと人間がひとつに溶け合った彼のピアノとの合一感、とても偉大な物です。これほどの感受性のもったピアニストは世界にほかにいません」。この言葉は何より彼の演奏の素晴らしさ、体に染み入るような音楽を

表していると思います。

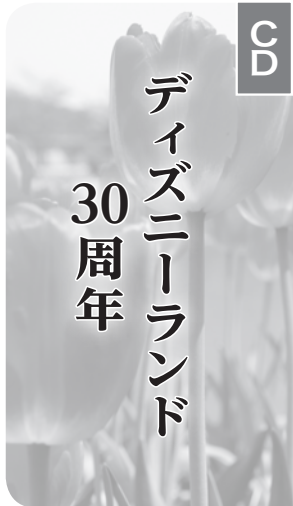
このDVDで最も私の力となったのは、演奏はもちろんのことですが、ツイーマンが演奏している表情、そして手や体の動きをみる事ができたことです。演奏会であつてもこんなに近くで演奏者の表情、指・体の動きを鮮明にみることはできません。なにより彼は非常に表情豊かに、まさに音楽を楽しみながら演奏しています。表情の変化と音の変化を同時に楽しみ、また技術的な面での体の動きも見れる事もでき、楽しみながら学べるまさに絶好のDVDなのです。

私はこのDVDは、ピアノに得意意識を持っていない人にも絶対にお勧めできるものだと思います。本当に楽しそうに演奏するツイーマンの表情を観ながら、彼の心の声であるピアノの音色を聴き彼の声に耳を傾ければ、音楽の素晴らしさ、楽しさを、ピアノを通して語り掛けられているような気持ちになります。ピアノを楽しむ心を感じる事ができ、ますますピアノが好きになるきっかけをくれたこのDVDが、私のとっておきです。



『クリスティアン・ツイーマン・ピアノ・リサイタル』
Universal Music
請求記号●VX292

●やましたゆみえ 最後の学生生活は遊んで勉強して、楽しい事を吸収したいです！とありえずは、遠出して美味しい物を食べに行きたいです！切実。



CD
デイズニーランド
30周年

4月半ばのニュースでたびたびデイズニーランドが映っていました。1983年の4月15日が開園日で、創立30周年だとか。それを記念した特別番組だったようです。30年の間に1回だけデイズニーランドに行った身としては、何がそんなにすごいのかと首を傾げてしまうのですが、どうしてもデイズニーランドのホテルで結婚式をあげたいという身内につきあい、ミッキーやミニーのご臨席を賜った時に、周囲の興奮状態を目の当たりにしました。

「好きな人は好きなのね」と冷めた思いもある一方で、うきうきしている観光客、超満員のホテル、訓練されたスタッフの仕事ぶり、お土産のリーズナブルな値段と、味の良さに感心することも事実です。

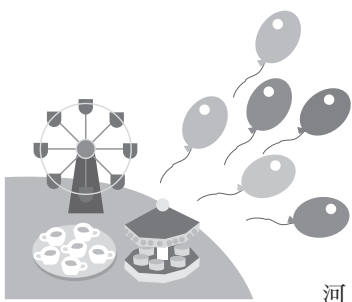
さてデイズニーランドではエリアごとの音楽がぎゅっちりしていて、次のエリアに移動すると前の音楽はもう聞こえませんが、その場にびつたりの、でも気にならないように、園内に流す音楽・音響にも工夫がこらされているようです。CDも発売されていて、オリジナル曲、デイズニー作品のアレンジ曲、パレードやショーの曲など、インターネットで検索すると本当にたくさんありますね。

そこで図書館にも何かないかと探したら、こんなCDがありました。少し古いのですが(2003年)、大型の箱にCD11枚と言う大部なものです。中身はデイズニーランドとデイズニーシーで、エリアごとに流されているバックグラウンドミュージックや、ショーで使われる音楽、アトラクションと呼ばれる乗り物のための音楽など全257トラックで、豪華な写真解説には曲目リストもあります。10年前なので今では使われていない曲もありますが、現在これに代わるものは見当たらず、デイズニーランドの音楽に対する考え方を知らるものとして役に立つと思います。

皆さんの先輩にはデイズニーランドで働く人もいるでしょう。アトラクションを楽しむだけでなく、音楽に焦点をあてて楽しんでみてはいかがでしょうか。

※この他にも図書館にはたくさんさんのデイズニー資料があります。OPAC端末で人名・団体名に「デイズニー」を入れて検索して下さい。

河田篤子



Tokyo Disney Resort
treasures of fantasy: dreams
and adventures. (絶版)
請求記号●XD53875-53885

●デイズニーランドのおみやげは、いつでも受入れ可。



Information

◆ 音楽教科書探し方キャンペーン

4月15日(月)～5月31日(金)
音楽教科書の探し方キャンペーンを実施しました。音楽教科書の探し方テキストをOPAC周辺に設置・配布し、希望者には音楽教科書(教師用指導書等)の探し方についてのワンポイントアドヴァイスを行いました。

◆ 図書・雑誌の配布について

5月27日(月)～5月31日(金)に推薦図書から外れた図書をはじめ、重複する雑誌などの配布を行いました。

◆ がんばって教育実習

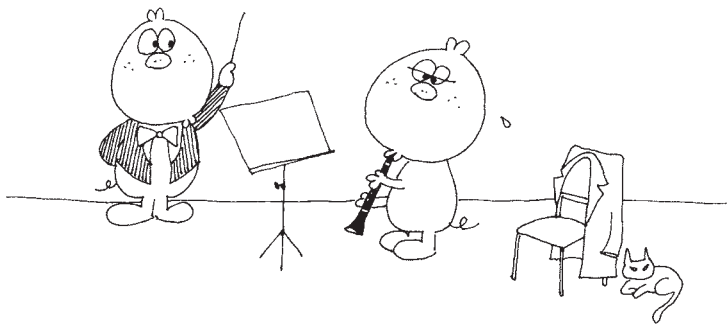
教育実習の季節です。実習に行かれる方は、貸出時に「教育実習」と伝えてください。和図書・楽譜・CDの貸出期間が4週間になります。返却日に少しゆとりがあるので、安心して利用できます。楽しい授業をつくってくださいね。

◆ 夏休み貸出が始まります

7月1日(月)から夏休み貸出が始まります。資料が2カ月以上借りられます。9月の返却を忘れないようにしましょう。

◆ 図書館体験ガイダンス

基礎ゼミ図書館体験に参加されなかった方、あるいは、もう一度体験してみたい方に、図書館体験ガイダンスを実施いたします。内容は基礎ゼミ図書館体験を凝縮したもので、1名からでも参加できます。ご希望により書庫見学も行います。図書館総合受付・登録カウンターでお申し込みください。



◆ テーマ展示 in ブラウジングルーム ◆

5月8日(水)～6月15日(土)
生誕200年記念 ヴェルディ ～目で見て楽しむ図書紹介～
企画●国立音楽大学附属図書館広報委員会

今年はヴェルディ (Giuseppe Fortunio Francesco Verdi (1813-1901))の生誕200年にあたります。

図書館には、ヴェルディに関連する資料がたくさんあります。

今回は、その中から、カラフルな絵や舞台写真がたくさん載っている図書をご紹介します。

◆ ガイダンス ◆

4月12日(金)～随時 図書館体験ガイダンス
4月19日(金) 中地雅之先生ゼミガイダンス(専門ゼミⅢ音楽教育・4年)
4月29日(月) 酒井美恵子先生ゼミガイダンス(専門ゼミⅢ学校教育・4年)
5月10日(金) 早稲田みな子先生クラスガイダンス(原書講読(英語)Ⅰ・3-4年)
5月16日(木) 宇佐美明子先生ゼミガイダンス(専門ゼミⅠ幼児教育・3年)



Library Calendar

6

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

7

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

Parlando・詩のそと・279号・June 10, 2013・ぼんぼんとは「語りかけるそと」の歌」という意味の楽想記号です ■発行・国立音楽大学附属図書館 ■編集担当・河田篤子 ■

- ◆ 閉館
- ◆ 月～金 8:50～19:00 (書庫内資料の受付は18:10まで) ●AV資料室 8:50～18:50 (受付は18:10まで)
- ◆ 土 8:50～17:00 (書庫内資料の受付は12:30まで) ●AV資料室 8:50～12:50 (受付は12:30まで)
- ◆ ◆印 8:50～17:00 (書庫内資料の受付は16:50まで) ●AV資料室 8:50～16:50 (受付は16:30まで)
- ◆ □は学内者のみ

*閉館時間の変更はその都度ホームページや掲示でお知らせします。学事予定により臨時閉館となる日もありますので、必ず事前に確認してください。